

2025年11月期 中間決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年7月14日

上場会社名 株式会社勝美ジャパン 上場取引所 東
コード番号 226A URL <https://www.katsumijapan.com/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)山崎 裕康
問合せ先責任者 (役職名)取締役財務部部長 (氏名)大崎 英治 (TEL)03(6810)8561
中間発行情報提出予定日 2025年8月28日 配当支払開始予定日 —
中間決算補足説明資料作成の有無 : 無
中間決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年11月期中間期の業績(2024年12月1日~2025年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年11月期中間期	1,263	28.9	140	60.6	139	66.8	91	64.7
2024年11月期中間期	980	—	87	—	83	—	55	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年11月期中間期	45.83	—
2024年11月期中間期	27.82	—

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。
2. 2024年5月8日開催の取締役会決議により、2024年5月18日付で普通株式1株を500株に分割しており、2024年11月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり中間純利益を算定しております。
3. 2023年11月期中間期は中間財務諸表を作成していないため、2024年11月期中間期の対前年同期増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年11月期中間期	1,412	491	34.8
2024年11月期	1,217	425	34.9

(参考) 自己資本 2025年11月期中間期 491百万円 2024年11月期 425百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2024年11月期	0.00	12.85	12.85
2025年11月期	0.00		
2025年11月期(予想)		14.26	14.26

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年11月期の業績予想(2024年12月1日~2025年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,550	19.5	223	25.5	218	18.5	142	11.0	71.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年11月期 中間期	2,000,000株	2024年11月期	2,000,000株
② 期末自己株式数	2025年11月期 中間期	- 株	2024年11月期	- 株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年11月期 中間期	2,000,000株	2024年11月期 中間期	2,000,000株

(注) 当社は2024年5月18日付で普通株式1株につき500株の割合で株式分割を行っておりますが、2024年11月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算定しております。

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間における世界経済は、消費の伸びが減速し、中国、欧州では景気の足踏み状態が継続する中、米国の関税政策の影響や、ウクライナや中東での紛争の影響等、依然として先行き不透明な状況下にあります。

国内経済では、雇用や所得環境の改善により個人消費や企業業績の回復が期待された一方、エネルギー価格の高騰をはじめ顕著な物価上昇が続いており、景気への影響が懸念されます。さらに現在、国内では食糧安全保障についての懸念も非常に高まっております。

また、メディカル給食業界においては、慢性化した人手不足への対応で、加工食品や完全調理済み品の導入が活発化しております。

このような状況下、当社は、当中間会計期間において新規顧客の獲得、全国の展示会に積極的に出展する等の営業努力、さらにインドネシア産冷凍蒸葉物野菜（無加熱摂取）の新規取組の結果、当中間会計期間の売上実績は順調に推移しました。商品別では、主力の大根は年間を通して順調に販売を伸ばしており、薬物商品ではインドネシア産のキャベツ、白菜、かぶ等も販売量が増加しております。さらに、前期に販売開始した冷凍弁当事業も、その後投入した朝食弁当、朝食さざみ食も含めて大変好評をいただき、大きく販売を伸ばしております。

以上の結果、当中間会計期間の売上高は1,263,639千円（前年同期比28.9%増加）、営業利益140,864千円（同60.6%増加）、経常利益は139,566千円（同66.8%増加）、中間純利益は91,665千円（同64.7%増加）となりました。

なお、当社はメディカル給食事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間会計期間の財政状態につきましては、次のとおりです。

(資産の部)

総資産は1,412,166千円（前期末比194,630千円増）となりました。流動資産につきましては、1,375,174千円（同185,278千円増）となりました。これは主に、現金及び預金が17,510千円、商品が131,598千円、前渡金が12,761千円増加したこと等によるものであります。固定資産につきましては、36,991千円（同9,351千円増）となりました。これは主に、繰延税金資産7,383千円の増加によるものです。

(負債の部)

総負債は920,854千円（前期末比128,670千円増）となりました。流動負債につきましては、554,166千円（同101,334千円増）となりました。これは主に、買掛金49,460千円及び賞与引当金11,733千円の増加によるものです。固定負債につきましては、366,688千円（同27,336千円増）となりました。これは長期借入金27,336千円の増加によるものです。

(純資産の部)

純資産につきましては491,311千円（前期末比65,959千円増）となりました。これは主に、中間純利益による91,665千円の増加及び株主配当金による25,700千円の減少によるものです。

②キャッシュ・フローの概況

当中間会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は415,414千円（前期末比17,510千円増）となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は4,114千円となりました。これは、主な増加要因としては税引前中間純利益139,566千円、仕入債務の増加額49,460千円であった一方、棚卸資産の増加額131,598千円、法人税等支払額25,032千円であったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は4,394千円となりました。これは主に有価証券の取得2,928千円及び会計システム更新による無形固定資産の取得1,466千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は17,790千円となりました。主な増加要因として長期借入金による収入120,000千円があった一方、長期借入金の返済による支出76,510千円、配当金の支払額25,700千円があったことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月期の通期業績予想につきましては、売上高は2,550,000千円（前期比19.5%増）、営業利益223,337千円（前期比25.5%増）、経常利益218,137千円（前期比18.5%増）、当期純利益142,683千円（前期比11.0%増）を見込んでおります。

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合等の様々な要因によって異なる場合があります。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年11月30日)	当中間会計期間 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	405,704	423,214
売掛金	380,633	400,932
商品	312,671	444,270
前渡金	86,839	99,600
未収入金	4,967	5,077
その他	2,935	2,078
貸倒引当金	△3,856	-
流動資産合計	1,189,895	1,375,174
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,298	5,405
減価償却累計額	△1,507	△821
建物（純額）	4,790	4,583
車両運搬具	1,348	1,348
減価償却累計額	△1,020	△1,184
車両運搬具（純額）	327	163
工具、器具及び備品	9,355	9,355
減価償却累計額	△4,642	△5,518
工具、器具及び備品（純額）	4,713	3,837
有形固定資産合計	9,831	8,584
無形固定資産		
ソフトウェア	1,568	2,507
商標権	105	75
無形固定資産合計	1,673	2,582
投資その他の資産		
投資有価証券	0	2,919
敷金	8,329	8,175
長期前渡金	4,843	4,843
繰延税金資産	7,212	14,596
その他投資資産	592	132
貸倒引当金	△4,843	△4,843
投資その他の資産合計	16,135	25,823
固定資産合計	27,639	36,991
資産合計	1,217,535	1,412,166

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年11月30日)	当中間会計期間 (2025年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	75,143	124,604
短期借入金	130,000	130,000
1年以内返済予定の長期借入金	139,032	155,186
未払金	44,571	47,965
未払費用	26,666	22,752
未払法人税等	24,546	54,795
未払消費税等	11,775	5,792
賞与引当金	-	11,733
その他	1,095	1,338
流動負債合計	452,832	554,166
固定負債		
長期借入金	339,352	366,688
固定負債合計	339,352	366,688
負債合計	792,184	920,854
純資産の部		
株主資本		
資本金	82,000	82,000
利益剰余金		
利益準備金	20,500	20,500
その他利益剰余金		
圧縮積立金	0	-
繰越利益剰余金	322,851	388,817
利益剰余金合計	343,351	409,317
株主資本合計	425,351	491,317
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	-	△5
評価・換算差額等合計	-	△5
純資産合計	425,351	491,311
負債純資産合計	1,217,535	1,412,166

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)	当中間会計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年5月31日)
売上高	980,245	1,263,639
売上原価	592,286	745,880
売上総利益	387,959	517,758
販売費及び一般管理費	300,228	376,894
営業利益	87,730	140,864
営業外収益		
受取利息	1	173
助成金	317	300
受取手数料	999	686
為替差益	-	344
営業外収益合計	1,318	1,504
営業外費用		
支払利息	2,900	2,801
為替差損	2,456	-
営業外費用合計	5,356	2,801
経常利益	83,693	139,566
特別損失		
固定資産除却損	-	0
特別損失合計	-	0
税引前中間純利益	83,693	139,566
法人税、住民税及び事業税	27,447	55,280
法人税等調整額	604	△7,380
法人税等合計	28,051	47,900
中間純利益	55,642	91,665

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)	当中間会計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	83,693	139,566
減価償却費	2,206	1,802
賞与引当金の増減額(△は減少)	-	11,733
貸倒引当金の増減額(△は減少)	45	△3,856
受取利息及び受取配当金	△1	△173
支払利息	2,900	2,801
売上債権の増減額(△は増加)	△4,534	△20,299
棚卸資産の増減額(△は増加)	△26,086	△131,598
前渡金の増減額(△は増加)	△13,139	△12,761
仕入債務の増減額(△は減少)	14,160	49,460
未払消費税等の増減額(△は減少)	△5,015	△5,983
未払金の増減額(△は減少)	10,024	3,393
未払費用の増減額(△は減少)	8,104	△3,914
その他	△613	1,604
小計	71,742	31,775
利息及び配当金の受取額	1	173
利息の支払額	△2,900	△2,801
法人税等の支払額	△40,599	△25,032
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,244	4,114
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,670	-
無形固定資産の取得による支出	△189	△1,466
有価証券の取得等による支出	-	△2,928
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,859	△4,394
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	90,000	120,000
長期借入金の返済による支出	△72,728	△76,510
配当金の支払額	△25,260	△25,700
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,988	17,790
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	17,397	17,510
現金及び現金同等物の期首残高	392,980	397,904
現金及び現金同等物の中間期末残高	410,377	415,414

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社はメディカル給食事業の単一セグメントのため、記載を省略しています。